



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝 「①つくしくまわりを ②がおてあいさつを ③ちんとくつならべ」

令和6年度 第34号
熊本市立植木小学校
令和6年9月26日
校長 東田 昌樹

「合同安全点検」で、子どもたちの安全を組織的に守る

9月26日(木)に「植木小合同安全点検」を実施しました。北合志警察署、道路整備課、健康教育課、北部土木センター、自治会協議会、民生児童員、交通安全協会、PTA執行部にお集まりいただき、子どもたちの通学路の危険箇所について共通理解し、どのように対応するかを話し合いました。

まず、植木小学校前の道路のグリーンライン等の整備(①)は、今回集まっていたいただいた方々のご尽力によるものです。根元がぐらついた街灯の撤去(②)もそうです。この2つは、すでに対応していただいております。

次に、通学路に木製の塀の板が外れ、釘が出ているところについて話題になりました。(③)その対応を今後、自治会の方々にしていただくことになりました。

それから、五霊中学校の裏通りの道の危険性について話題になりました。(④)狭い道であるのに、離合する車も多いです。この道については、時間規制をかけること等は難しく、交通安全協会の方や民生児童員の方、PTA等で見いただいています。また、その道を通ることが多い企業の方にも、子どもたちが通学する時間について、注意喚起がしてあるとのこと。以前より、交通量は減ってきているという話になりました。

さらに、これまでパチンコ店だったところに、新しく商業施設ができる予定であることが話題になりました。(⑤)工事期間も含めて、車通りが多くなる懸念があり、対策について警察からも指導をいただけることになりました。

このように、「合同安全点検」では、具体的に子どもたちの安全の視点で対応策について話し合うことができました。

学校ができることは限られます。このように地域や保護者等で、組織的に子どもたちの安全を守ることが大切だと改めて感じました。

そして、子どもたちの安全で大事なことは、子どもたちの「自助の力」です。「交通ルールを守る」「危険な場所を避ける」「避難する」等、「自分の命は自分で守る力」を子どもたちが備えることが、同時に大事なことです。学校でも指導しますが、ご家庭でも、安全について何度も繰り返しお子さんとお話してください。



① グリーンライン



② 街灯



③ 木製の塀



④ 五霊中の裏道



⑤ 商業施設予定地

【本校の教育目標】

気づき・考え・行動する自立と共生の力を備えた子どもの育成
～ どの子も大切にされ、どの子も成長する学校をめざして ～

